

院にやあねつと ✿



CONTENTS

- 新任Drの紹介……………2～3
- 医療安全管理室・訪問看護の紹介…6
- もしもの時に備える力……………4～5
- 第1回久美浜病院まつり……………7
- 外来医師担当表 ……………8

平成 27年
2月発行

通算83号

New staff

職員を紹介します

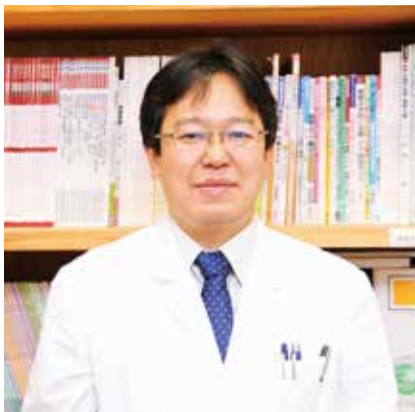
皆様よろしくお願ひします

New 職員紹介

【内科】 竹村 雅至

今年度4月より当院内科に勤務しております竹村雅至と申します。3年前にも短期研修をさせていただいたので覚えておられる方もおられるかと思ひます。

まだまだ慣れないことが多くご迷惑をおかけしていることも多いと思ひますが、微力ながら地域の皆様の健康に少しでも貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願ひします。



New 職員紹介

【歯科口腔外科】 山田 理浩

4月より久美浜病院歯科口腔外科に勤務しております。病院歯科口腔外科としての役割と京都北西端の地域医療をさらに充実させるべく頑張りたいと思ひています。特に顎顔面外傷、歯科インプラント治療に興味があります。みなさま、よろしくお願ひいたします。

New 職員紹介

【小児科】 今井 朝彦

4月から久美浜病院小児科に赴任した今井朝彦と申します。

私は網野町出身で、約20年ぶりの故郷を懐かしく思ひながら、大自然に囲まれた京丹後の良さを改めて感じています。

小児科では病気だけでなく、成長や発達、予防といった子どものさまざまな側面を診ていきます。

大変なこともあります、それよりも多くの元気をもらっていると感じます。

小児科医としてまだまだ足りない点も多いですが、子供たちの健康や家族、地域の笑顔の為に頑張っていこうと思ひています。宜しくお願ひ致します。



New 職員紹介

【整形外科】 木田 圭重

4月より整形外科で勤務させていただいております。私は京都府立医科大学を卒業後、これまで、社会保険京都病院(京都鞍馬口医療センター)、京都府立医科大学付属病院、愛生会山科病院で勤務してきました。その後、京都府立医科大学の大学院で肩関節に関する基礎研究に取り組みながら、整形外科で主にスポーツ傷害の診療にかかわっておりました。

その後、綾部市立病院で整形外科全般の診療に携わりました。これまでの久美浜病院の整形外科医療のレベルを落とさないように、担当医師の交代で不安に思われている外来患者さんには少しでも早く安心していただけるよう努力したいと思います。そして、これまでの経験を生かし、新しいものも取り入れながら、微力ですが皆様のお役に立ちたいです。



New 職員紹介

【内科】 山本 真弓

内科の山本真弓です。一昨年5月に当院に赴任し早一年半。久美浜の雰囲気にもすっかり慣れ、この地域ならではの温かさを日々感じております。現在医師6年目、以前は静岡県浜松市の病院で呼吸器内科医として勤務しておりました。

赴任した当初は慣れない診療に戸惑うことばかりでしたが、病院も地域も温かく受け入れて下さり感謝しております。

患者さん目線での医療を提供すること、病院全体でいい医療を提供できるよう努力したいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。



もしもの時に備える力

当院では、これまで毎年2回、想定火災にあわせた火災訓練対応のマニュアルを作り、それに沿った火災想定訓練を実施してきました。毎回、訓練の反省の中で、「マニュアルを読んでいるようでは間に合わない」「誰でもパツとみてすぐに動けるマニュアルができないか」という意見があり、その意見を元に、各職場からの数名で『消防訓練検討会議』を立ち上げました。

スタッフのほとんどは火災の経験がありません。瞬時に役割認識が要求される火災発生時に、役割分担を簡単に明確化し、責任を持って行動することができるよう『アクションカード』を作成し火災発生時の院内共通ツールとして使用してみることにしました。

会議を重ね、3月19日にアクションカードを使った初めての火災想定訓練を実施しました。

この訓練は以前の災害訓練を経験した職員で訓練を試みましたが、作成したアクションカードのクオリティーが低くうまく機能しませんでした。「内容が不十分でぱっとみて行動できない」「手で持って行動しにくいのでカードは紐で首からぶら下げのように」「カードは小さく、大きな文字で」など、多くの反省をもとに、さらに会議を重ね、より実践的で簡潔なアクションカードに修正しました。7月にも2回目の訓練を実施しましたが、まだまだたくさんの課題が確認できました。

「災害は必ず起こる」という前提でその時の行動を想定しておくことが災害時の適切な対応につながります。そのためには、繰り返し防災訓練を実施することが重要ですが、訓練ばかりしているわけにもいきません。今後も災害を最小限に食い止め、いざというときに誰でも瞬時に同じ行動ができるアクションカードづくりを進めていきたいと考えています。

アクションカード共通事項

初期動作

- 火災警報音が鳴ったら先ず「**避難に走り**、火災かどうかも確認すること」
- 一旦詰所に戻りどの**アクションカード**を使うのかを選び音にかける。

避難準備

- 患者数の確認(独歩・搬送・担送)
- 避難経路の確認
- 応接経路の確認

アクションカード

避難完了

- 患者数の確認
- 逃げ遅れの確認(トイレ等)
- 酸素配管コック・酸素バルブの閉鎖
- 酸素配管コック・酸素バルブの閉鎖
- 防火扉の閉鎖

1階

自部署 他部署

責任者 スタッフ(6-4) スタッフ(20-0)

マスク、ヘルメット、軍手、メガホン

ICUの状況確認

重症患者なし 離れてよし

重症患者あり 離れるな!

ICUの避難準備 責任者の指示に従う

避難誘導 責任者の指示で!

独歩患者は避難
護送患者は車椅子で
担送患者はベッドのまま

【済】マーク 防火扉 人数確認

外系

自部署 他部署

スタッフ1

マスク、ヘルメット、軍手、メガホン、**マスキーマー**

全館放送

「ただいま、●病棟●●付近から火災が発生しました。
●病棟の入院患者の皆様は、看護師・職員の指示に従い落ち着いて避難してください。
避難の際は各病室の出入り口を閉めてください。

△病棟、◇病棟は安全ですので、そのまま病室で待機してください。

…… 3回繰り返し ……

アクションカード



エアーストレッチャーでの訓練



スロープを使った避難訓練



トリアージ訓練の様子(京都第一赤十字病院にて)



災害に巻き込まれ、怪我をした患者役の瀬尾先生



地震・台風・豪雨などによる自然災害や交通事故など、一度に多数の傷病者が発生する事例が各地で発生しています。

災害とは、提供しうる医療レベルを超えて傷病者が殺到する状況を言います。

災害が発生し混乱した医療現場において最良の結果を出すために医療者は傷病者の状況や人的・物的な医療資源を把握し、患者の重傷度に応じて適切に対応しなければなりません。

地域住民最後の砦である私達がこの任務を遂行するには、あらゆる事態を想定し準備しておくことが大切と考えています。

平成26年2月11日に京都第一赤十字病院にて京都府基幹災害拠点病院研修会が開かれました。災害拠点病院となる大病院と災害時に実行の中心となる地域病院が一堂に会して連携を深めると共に、共通言語・共通認識を持って災害に備えるための研修会です。

京丹後市内からは、東日本大震災時に現地に出向き活躍され、京都府内の災害医療でも一目置かれている瀬尾

先生を中心とした久美浜病院災害医療チームが参加しました。

研修は、講義・トリアージ(病状に応じた患者の選択)の実技・机上シミュレーションなどを中心に行われ、大変有意義なものでした。(写真)

現在久美浜病院ではライフサポートチーム(責任:瀬尾医師、代表:谷口看護師・藤本看護師長)を中心として救急医療や災害医療に対応する取り組みを行っています。院外での様々な救急災害研修などに参加し、院内においても心肺蘇生法の普及などに努めています。特に外傷傷病者対応の基本となるJPTEC(病院前外傷救護)コースを当院で年に一回開催し、現時点でインストラクター5名、プロバイダーコース20名を育成しました。

また、多数傷病者受け入れを想定した机上訓練を年に一回、消防との連携を想定した災害訓練やJMAT研修などにも積極的に参加し、実践の力を増やしています。

“いざという時にどれだけの医療を提供できるか”も病院のレジリエンス(底力)の一つで、その力は“地域を守る心を持った人の輪”によって作られるものと考えています。

もしもの時に備える力

円滑な情報伝達、取り組みを調整・支援し、患者と医療スタッフの安全を確立

医療安全管理室を設置しました

平成26年4月より医療安全管理室を立ち上げることになりました。当院ではこれまで、医療安全管理委員会(岩見委員長)・院内感染防止専門委員会(瀬尾委員長)・医療事故防止専門委員会(山本康委員長)を中心に、医療安全対策に取り組んできました。

医療安全管理室を設置した目的は、各委員会や現場での医療安全活動を確認し、円滑な情報伝達、取り組みが出来るように調整支援することで、患者さんおよび医療スタッフの安全を優先とし、体制を確立することです。また、医療関連施設を利用する患者さん・家族・訪

問者や現場で働くすべての人々を感染から守るために、感染対策に関する活動、感染の拡大を予防するために活動します。

医療安全管理室メンバーは医療安全管理室室長(浦野)医療安全管理者(瀬戸)感染管理責任者(片田)事務職員(若松)で、設置場所は4号館1階のフロア内です。

また、当院では、医療安全管理者等による相談や支援が受けられる、患者相談窓口を設置しております。お気軽にご相談ください。

こんにちは

kyotango kumihama

訪問看護ステーションです



こんにちは、京丹後市久美浜訪問看護ステーションです。

訪問看護の体制は看護師4名、看護助手1名、理学療法士2名で活動をしています。

久美浜訪問看護ステーション(以下、訪問看護)は365日、24時間いつでも連絡・相談が出来る体制を整えています。

在宅で生活されている方、退院される方で「病気が心配、動けなくなって困っている、熱が出たときはどうすればよいの、体に管が入っているけど、どうすれ

ばよいの、一人で風呂に入れなくて…介護はどうすればよいの、今後のことが心配…等」でお悩みの時、訪問看護を使っていただくことで利用者様の安心、安全のお手伝いをさせていただきます。

訪問看護のご利用に際しましては、医師や看護師ケアマネージャーさんにご相談ください。

職員一同、利用者様、ご家族様がご自宅で安心して過ごしていただけるようご支援をさせていただきます。お気軽にご相談ください。

管理者 田中 文子



第1回 久美浜 病院まつり

地域に愛される病院をめざして



市民の皆様にも良質の医療サービスを提供し、地域に愛される病院となるため、地域の皆様とのふれあいを目的として、平成26年11月9日(日曜日)、久美浜病院初めての「久美浜病院まつり」を開催しました。

あいにくの雨の中、午前中は屋外ステージ、模擬店、展示ブースでにぎわい、午後は院内特設会場での講演会、最後はもちまきと、職員が企画した内容で取り組み、約400人の来場がありました。

特に午後からの「おい町国保名田庄診療所」 所長の中村伸一先生による特別講演会『『いい人生やった』その一言のために～自宅で大往生～』は会場全体を笑いと涙で包み、大盛況のうちに終了しました。

ご来場いただきました地域の皆様、ご協力いただきました地域の団体の皆様に深く感謝申し上げます。

京丹後市立久美浜病院 外来医師担当表

(平成 26 年 11 月 1 日～)

診察科		曜日	月	火	水	木	金
内科 1 診	午前		奥田聖介	瀬尾泰正	山本 康	田儀(予約診)	瀬尾(予約診)
	午後		奥田(予約診)	瀬尾(予約診)	山本康(予約診)	田儀(予約診)	瀬尾(予約診)
内科 2 診	午前		山本 康	坂根慶弥	竹村雅至	坂根慶弥	山本真弓
	午後		山本 康(予約診)	坂根(予約診)	竹村(予約診)	坂根(予約診)	山本(予約診)
内科 3 診	午前		田儀英昭			山本真弓	竹村雅至
	午後		田儀(予約診)			山本 真(予約診)	竹村(予約診)
外 科	午前		赤木院長 満田雅人	赤木院長 (受付時間10時まで)	渡邊信之	赤木院長 本宮久之	石本武史
	午後				たこ・うおのめ・ いぼ外来 (第2・第4) 赤木重典		
整形外科	午前			木田圭重	木田圭重	森 裕貴	北部医療センター医師
小 児 科	午前		岩見副院長	岩見(予約診) 慢性疾患専門外来	岩見副院長	予防接種外来 (予約診)	岩見副院長
	午後		今井(予約診)	今井朝彦	今井(予約診)	今井朝彦	今井(予約診)
泌尿器科	午前		浦野俊一		浦野俊一	浦野俊一	浦野俊一
歯 科 口腔外科	午前		堀 信介(第1・3・5) 足立圭司(第2・4) 丸尾将太 山田理浩	足立圭司 丸尾将太 山田理浩	堀 信介 足立圭司(第1・3・5) 丸尾将太(第1・2・3・4) 山田理浩	堀 信介 足立圭司 山田理浩 奥井元貴	堀 信介 足立圭司(第1・3・5) 丸尾将太 山田理浩(第2・4)
	午後 (予約診)		堀 信介(第1・3・5) 足立圭司(第2・4) 丸尾将太 山田理浩	足立圭司 山田理浩	堀 信介 足立圭司(第1・2・4・5) 奥井元貴	手術日	手術日
眼 科	午前		北部医療センター医師	北部医療センター医師	北部医療センター医師		府立医大医師
皮 膚 科	午後						府立医大医師
耳鼻咽喉科	午後		齋藤敦志			府立医大医師	
佐濃診療所	午後					山本 康	

【 受付時間 】

- 午前診察受付時間……………午前 7 時 30 分～午前 11 時
- 午後診察受付時間……………正午～午後 2 時
- 歯科・歯科口腔外科初診受付時間……………午前 7 時 30 分～午前 11 時

【 小児科電話受付時間 】 (Tel 0772-82-8200 ※この番号は小児科順番受付専用です。)

- 午前診察受付時間……………午前 9 時～午前 11 時
- 午後診察受付時間……………午後 1 時～午後 2 時 (火・木曜日のみ)

★外科の火曜日の受付は午前 10 時までとなります。

★小児科の火曜・木曜の午前診は予約診となっており、医師の指示のある方が対象です。

【京丹後市立久美浜病院 Tel 0772-82-1500 (代)】

発行 京丹後市立久美浜病院 編集 広報委員会

〒629-3403 京都府京丹後市久美浜町161番地 電話:0772-82-1500

ホームページ <http://www.city.kyotango.lg.jp/shisei/kan/hospital/kumihama/index.html>